

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2022年 第45週（11月7日～11月13日）



<全数把握対象疾患の患者情報>

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症	3人 類型 患者1人、 無症状病原体保有者2人 血清型 O157 3人
四類感染症	報告なし
五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1人 菌種 <i>Klebsiella</i> sp.
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1人 血清群 A群
侵襲性肺炎球菌感染症	2人
梅毒	14人 病型 早期顕症 期2人、 早期顕症 期10人、 無症状病原体保有者2人

新型コロナウイルス感染症については、県ホームページ「新型コロナウイルス感染症の県内の発生状況」

(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0701/covid19/jokyo.html>)内の「陽性確認者」を参照してください。

<定点把握対象疾患の患者情報>

小児科及び内科定点把握対象疾患では、**感染性胃腸炎**(4.24 5.03: )の定点当たり報告数は、前週に引き続き増加した。保健所別では、熊谷(9.38 13.50)、南部(6.20 10.80)保健所管内で大きく増加し、東松山(10.40)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では、1歳から3歳の報告が多い。**RSウイルス感染症**(0.84 0.86: )の定点当たり報告数は、やや多い状況が続いている。保健所別では、幸手(3.11)保健所管内からの報告が多い。

眼科定点報告疾患では、**流行性角結膜炎**5人の報告があった。基幹定点報告疾患の報告はなかった。

- この情報に関する御質問・御意見等がございましたら、衛生研究所 感染症疫学情報担当

TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613 e-mail: p5349952@pref.saitama.lg.jp まで御連絡ください。

- 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL:

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsch.html>)で御覧になれます。

< 今週の注目される定点把握対象疾患の推移 >

図1 感染性胃腸炎

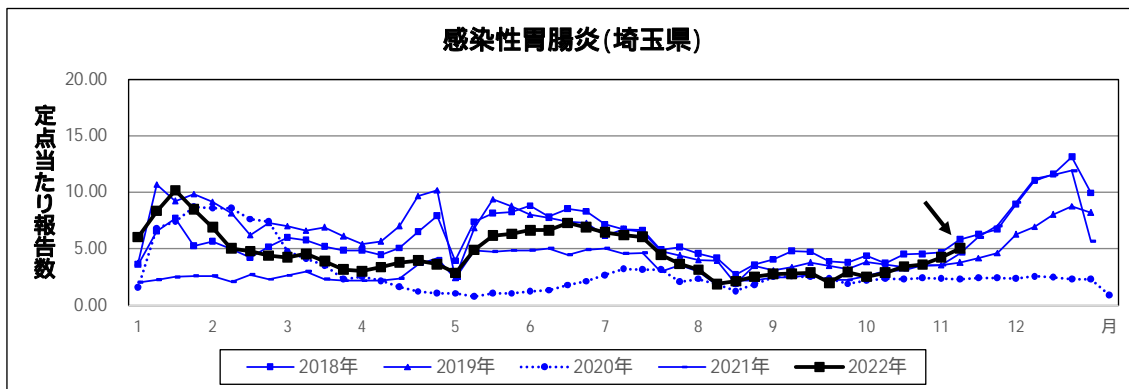
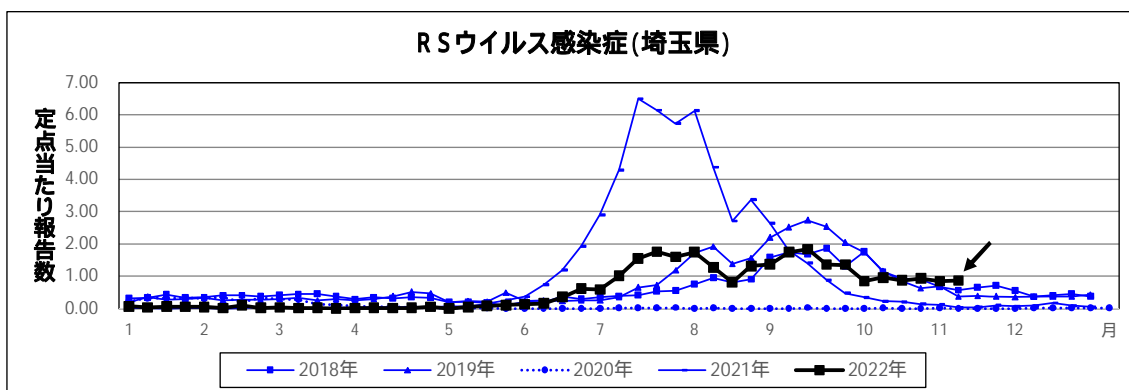


図2 RSウイルス感染症



感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第45週)

(2022年11月15日 15:00集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*1	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		1
細菌性赤痢			パラチフス		
腸管出血性大腸菌感染症	3	131			
四類感染症					
E型肝炎		27	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		3	ニパウイルス感染症		
エキノкокクス症			日本紅斑熱		
黄熱			日本脳炎		
オウム病		1	ハンタウイルス肺症候群		
オムスク出血熱			Bウイルス病		
回帰熱			鼻疽		
キャサヌル森林病			ブルセラ症		
Q熱			ベネズエラウマ脳炎		
狂犬病			ヘンドラウイルス感染症		
コクシジオイデス症			発しんチフス		
サル痘			ボツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		1
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症		88
つつが虫病			レプトスピラ症		
デング熱		2	ロッキー山紅斑熱		
五類感染症					
アメーバ赤痢		20	侵襲性肺炎球菌感染症	2	44
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		5	水痘(入院例に限る)		8
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	63	先天性風しん症候群		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		1	梅毒	14	408
急性脳炎		26	播種性クリプトコックス症		6
クリプトスポリジウム症			破傷風		3
クロイツフェルト・ヤコブ病		6	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	33	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1
後天性免疫不全症候群		24	百日咳		13
ジアルジア症			風しん		2
侵襲性インフルエンザ菌感染症		1	麻しん		
侵襲性髄膜炎菌感染症			薬剤耐性アシネトバクター感染症		1
新型インフルエンザ等感染症			新型コロナウイルス感染症*2		

累計は診断日で集計

*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

*2 県ホームページ「新型コロナウイルス感染症の県内の発生状況」

(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0701/covid19/jokyo.html>)内の「陽性確認者」を参照してください。

結核届出状況(2022年10月分)

2022年10月の届出総数は、患者33人、無症状病原体保有者21人の計54人であった。前月と比べると患者数は減少し、無症状病原体保有者数は増加した。前年同月との比較においては患者数は減少し、無症状病原体保有者数はわずかに減少した。

表1 診断月別の届出数の推移(2021年10月～2022年10月)

	2021年			2022年										累計*
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
総計	70	71	80	67	49	78	64	72	64	68	62	59	54	637
年齢階級														
10歳未満	0	2	3	1	2	2	3	3	1	1	2	2	2	19
10歳代	0	2	1	2	0	0	0	3	1	1	1	2	2	12
20歳代	10	4	3	4	2	6	2	3	7	3	4	0	6	37
30歳代	3	1	6	6	2	1	1	5	8	4	3	4	4	38
40歳代	8	4	10	8	6	10	7	8	8	4	5	4	4	64
50歳代	10	19	8	4	6	5	9	11	5	5	4	6	6	61
60歳代	8	7	8	7	2	10	3	1	8	9	10	6	5	61
70歳代	12	16	19	19	11	18	14	17	9	15	15	11	10	139
80歳以上	19	16	22	16	18	26	25	21	17	26	18	24	15	206
性														
男	34	40	45	36	26	49	36	40	42	37	37	27	34	364
女	36	31	35	31	23	29	28	32	22	31	25	32	20	273
類型														
患者	46	53	51	43	28	61	46	42	45	44	47	44	33	433
感染症死亡者の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染症死亡疑い者の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
疑似症患者	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
無症状病原体保有者	24	18	29	23	21	17	18	30	19	24	15	15	21	203
病型														
肺結核	34	36	33	33	19	49	30	30	31	26	29	30	26	303
肺結核及びその他の結核	1	6	6	4	1	3	5	5	3	3	7	6	2	39
その他の結核	11	11	12	6	8	9	11	7	11	15	11	8	5	91
疑似症患者	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
無症状病原体保有者	24	18	29	23	21	17	18	30	19	24	15	15	21	203

*:2022年1月からの累積届出数

10月に診断された54人を病型別にみると、肺結核は20歳以上の年齢階級から計26人の報告があり、60歳代以上が17人で、65%を占めた。無症状病原体保有者は全ての年齢階級から報告があった。

表2 年齢階級別病型別の届出数(2022年10月分)

	病 型					総計
	肺結核	肺結核及び その他の結核	その他の結核	疑似症患者	無症状病原体 保有者	
総計	26	2	5	0	21	54
年齢階級						
10歳未満	0	0	0	0	2	2
10歳代	0	0	1	0	1	2
20歳代	1	0	1	0	4	6
30歳代	3	0	0	0	1	4
40歳代	2	0	0	0	2	4
50歳代	3	0	0	0	3	6
60歳代	1	1	0	0	3	5
70歳代	6	1	1	0	2	10
80歳以上	10	0	2	0	3	15

保健所	感染症発生状況(定点把握対象疾患)			報告患者数			保健所別			2022年第45週			11月7日~11月13日						
	インフルエンザ #1	R S ウイルス感染症	咽頭結膜熱	A 群レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	感染性胃腸炎	インフルエンザ
全	4	136	19	54	794	36	66	-	27	3	4	-	5	-	-	-	-	-	-
県	0.02	0.86	0.12	0.34	5.03	0.23	0.42	-	0.17	0.02	0.03	-	0.12	-	-	-	-	-	-
朝霞	-	9	-	8	63	9	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鴻巣	-	12	2	-	53	13	4	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東松山	-	1.00	0.17	-	4.42	1.08	0.33	-	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秩父	1	6	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
本庄	0.20	2.00	-	0.33	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊谷	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加須	-	0.50	-	-	-	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
春日部	-	1.00	-	0.13	13.50	0.13	0.25	-	-	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-
幸手	-	7	-	3	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
坂草	-	1.17	-	-	0.50	-	0.33	-	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
狭山	-	7	4	-	32	2	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	-	1.17	0.67	-	5.33	0.33	0.33	-	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川	-	28	2	-	2	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
越	-	3.11	0.22	-	0.22	-	0.78	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
谷	-	6	-	-	27	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
市	-	1.00	-	-	4.50	-	-	-	-	-	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-
さい	-	1	2	1	83	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
たま	-	0.10	0.20	0.10	8.30	-	0.60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
市	1	8	1	19	54	1	4	-	2	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-
集	0.04	0.57	0.07	1.36	3.86	0.07	0.29	-	0.14	0.07	-	-	0.40	-	-	-	-	-	-
計	-	10	-	13	54	1	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	2.00	-	2.60	10.80	0.20	0.80	-	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	1	2	1	12	1	1	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	0.13	0.25	0.13	1.50	0.13	0.13	-	0.25	0.13	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	3	-	-	12	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	0.38	-	-	1.50	-	0.38	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1	13	3	9	108	1	8	-	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	0.05	1.00	0.23	0.69	8.31	0.08	0.62	-	0.31	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1	15	2	1	131	7	20	-	4	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-
	0.03	0.58	0.08	0.04	5.04	0.27	0.77	-	0.15	-	0.08	-	0.25	-	-	-	-	-	-

(- : 0.00) #1 鳥インフルエンザを除く #2 真菌性を含む #3 オウム病を除く 11月 15日 14:00 集計

感染症発生状況(定点把握対象疾患) 報告患者数 年齢別 (2022年第45週 11月7日～11月13日)

	報告患者数																			
	合計	-6ヵ月-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～
インフルエンザ #1	4	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	-6ヵ月-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～	
RSウイルス感染症	136	12	24	45	28	17	8	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱	19	-	2	8	2	2	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	54	-	-	3	5	10	9	8	4	2	2	3	6	-	2	-	-	-	-	
感染性胃腸炎	794	11	42	121	133	107	74	70	54	31	34	19	54	5	39	-	-	-	-	
水痘	36	-	3	2	-	2	10	3	8	3	3	1	1	-	-	-	-	-	-	
手足口病	66	-	4	18	16	12	6	5	2	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	
伝染性紅斑	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
突発性発しん	27	-	4	17	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ヘルパンギーナ	3	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性耳下腺炎	4	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	-6ヵ月-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～	
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	5	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	
合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70	70～			
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
インフルエンザ(入院)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

表中の数値は各定点からの報告数 (- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第43週 (10月24日～10月30日)

令和4年11月16日

<全国情報>

インフルエンザ: 定点当たり報告数は第40週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は長野県(0.16)、京都府(0.16)、神奈川県(0.12)、宮城県(0.09)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は2例と前週と比較して減少し、2都道府県から報告があった。

小児科定点報告疾患(主なもの): RSウイルス感染症の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は山形県(4.72)、徳島県(3.96)、高知県(3.44)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は福井県(0.35)、奈良県(0.29)、大分県(0.22)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は鳥取県(2.68)、長崎県(2.57)、新潟県(1.21)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は大分県(6.06)、福井県(4.22)、愛媛県(4.14)である。手足口病の定点当たり報告数は第37週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は愛媛県(2.89)、大分県(1.75)、熊本県(1.72)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位2位は岡山県(0.04)、岩手県(0.03)、広島県(0.03)、宮崎県(0.03)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は福岡県(1.08)、熊本県(0.98)、大分県(0.78)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位2位は岡山県(0.07)、香川県(0.07)、大阪府(0.06)である。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は青森県(0.33)、石川県(0.20)、福井県(0.17)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は増加した。2都道府県から2例報告があり、年齢別では0歳(1例)、5～9歳(1例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2022年 第43週(10月24日～10月30日): 通巻第24巻 第43号 より

<関東情報>

		2022年 43週								
		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	153	53	-	1	1	2	1	9	39
	定点当たり	0.03	0.04	-	0.01	0.01	0.01	0.00	0.02	0.12
RSウイルス感染症	報告数	2,942	871	107	88	78	147	97	227	127
	定点当たり	0.94	0.93	1.43	1.83	1.44	0.92	0.74	0.88	0.60
咽頭結膜熱	報告数	233	38	1	1	6	7	4	11	8
	定点当たり	0.07	0.04	0.01	0.02	0.11	0.04	0.03	0.04	0.04
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	1,397	277	36	6	9	43	35	68	80
	定点当たり	0.45	0.30	0.48	0.13	0.17	0.27	0.27	0.26	0.38
感染性胃腸炎	報告数	7,422	2,546	170	40	129	570	313	807	517
	定点当たり	2.37	2.71	2.27	0.83	2.39	3.58	2.39	3.12	2.44
水痘	報告数	273	107	4	2	10	18	15	39	19
	定点当たり	0.09	0.11	0.05	0.04	0.19	0.11	0.11	0.15	0.09
手足口病	報告数	2,869	801	26	35	38	158	73	280	191
	定点当たり	0.92	0.85	0.35	0.73	0.70	0.99	0.56	1.08	0.90
伝染性紅斑	報告数	28	12	-	-	-	2	2	4	4
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	0.01	0.02	0.02	0.02
突発性発しん	報告数	773	234	8	17	11	38	28	81	51
	定点当たり	0.25	0.25	0.11	0.35	0.20	0.24	0.21	0.31	0.24
ヘルパンギーナ	報告数	753	157	5	3	11	19	6	68	45
	定点当たり	0.24	0.17	0.07	0.06	0.20	0.12	0.05	0.26	0.21
流行性耳下腺炎	報告数	87	33	3	-	2	6	7	12	3
	定点当たり	0.03	0.04	0.04	-	0.04	0.04	0.05	0.05	0.01
急性出血性結膜炎	報告数	3	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.00	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	146	66	4	9	1	12	17	3	20
	定点当たり	0.21	0.32	0.24	0.75	0.07	0.29	0.50	0.08	0.38
細菌性髄膜炎 #2	報告数	8	5	-	2	-	1	2	-	-
	定点当たり	0.02	0.06	-	0.29	-	0.09	0.22	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	5	2	-	-	-	1	1	-	-
	定点当たり	0.01	0.02	-	-	-	0.09	0.11	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	10	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	2	1	-	1	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.00	0.01	-	0.14	-	-	-	-	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-:0.00)

トップページ > 県政情報・統計 > 県概要 > 組織案内 > 保健医療部 > 保健医療部の地域機関 > 衛生研究所 > 感染症情報センター > 感染症発生動向調査 > 感染症発生動向調査 2022年 > 感染症の流行状況 2022年 第45週

感染症発生動向調査
2022年

- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第1週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第2週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第3週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第4週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第5週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第6週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第7週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第8週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第9週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第10週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第11週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第12週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第13週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第14週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第15週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第16週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第17週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第18週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第19週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第20週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第21週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第22週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2022年 第23週](#)

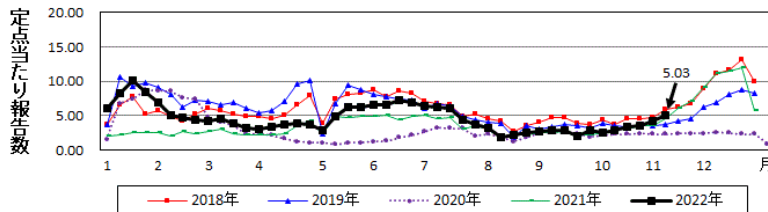
感染症の流行状況 2022年 第45週

2022年第45週（11月7日～11月13日）の要点 令和4年11月16日

[感染性胃腸炎](#)の定点当たり報告数は、前週に引き続き増加しました。外出後の手洗い・うがいとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。

- [インフルエンザに関する情報の掲載ページへ](#)
- [COVID-19\(新型コロナウイルス感染症\)に関する情報の掲載ページへ](#)
- [麻疹及び風しんに関する情報の掲載ページへ](#)

感染性胃腸炎(埼玉県)



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	→	★	伝染性紅斑(りんご病)	→	★
RSウイルス感染症	→	★★	突発性発しん	→	★
咽頭結膜熱(プール熱)	↑	★	ヘルパンギーナ	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	★	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	→	★
感染性胃腸炎	↑	★	急性出血性結膜炎	→	★
水痘(みずぼうそう)	↑	★	流行性角結膜炎	→	★
手足口病	→	★			

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) *3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。

